

【第3学年及び第4学年 目標】		学習指導要領との関連			東京都小学校音楽教育研究会 西武ゾーン大会 公開授業 第4学年「“いいね”を見つけてきこう」 清瀬市立清瀬小学校 教諭 今井 優伽				
		【主な学習内容】							
学期	◎題材名（時数） 主な教材 ○歌唱 ●器楽 □音楽づくり ♪鑑賞（共）共通教材	題材の目標			題材の評価規準				
		(1) 知識及び技能の習得 (2) 思考力・判断力・表現力等の育成 (3) 学びに向かう力、人間性等の涵養	(1) 歌唱	(2) 器楽	(3) 音楽づくり	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1 学 期  22	◎歌声をひびかせよう（4） ○TODAY ○さくらさくら（共） ♪さくら変奏曲	(1) 曲想と旋律のもつリズムなど音楽の構造や歌詞の内容との関わり に気付き、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない声で歌ったり、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったりする技能を身に付ける。 (2) 音色やリズム、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、箏の音楽のよさを見いだして、曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 歌詞や曲想を生かした表現や日本のうたをもとにした音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	ア イ ウ(イ) (ウ)		ア イ	ア★音色、リズム、旋律、 ☆呼びかけとこたえ イ シャープ、 プレス、タイ	①曲想と旋律など音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。（知） ②呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。（技） ③互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。（技）	①旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②楽器の音色や旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、箏の音楽のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	①歌詞や曲想を生かした表現や日本のうたをもとにした音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	◎聴き合いながら楽しく歌おう（4） ○パパポ ♪サウンド オブ ミュージック	(1) 曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造や歌詞の内容との関わり に気付き、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 歌声や旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴く。 (3) いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	ア イ ウ(ア) (イ)		ア イ	ア★音色、リズム、旋律、 音の重なり、フレーズ ☆呼びかけとこたえ イ 付点8分音符、16分 音符、シャープ、 ナチュラル、タイ	①曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。（知） ②互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。（技）	①歌声や旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、ミュージカル音楽のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。 ②歌声や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	①いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ②曲想を4生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	◎ひょうしの違いを感じ取ろう（8） ●エーデルワイス ♪トルコ行進曲 ○ラバース コンチェルト ♪メヌエット ○まきばの朝（共）	(1) 曲想と拍など音楽の構造との関わり に気付くとともに、互いの歌声や楽器の音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、楽器を演奏したりする技能を身に付けている。 (2) 拍や旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。 (3) いろいろな拍子の音楽や歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	ア イ ウ(イ) ウ(イ)	ア イ(ア) ウ(イ)	ア イ	ア★リズム、旋律、拍、 フレーズ、速度 ☆反復、変化 イ 4分の2拍子 4分の3拍子 4分の4拍子	①曲想と旋律などの音楽の構造や歌詞との関わりについて気付いている。（知） ②互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、楽器で演奏したりする技能を身に付けている。（技） ③曲想及びその変化と、拍など音楽の構造との関わりについて気付いている。（知）	①拍や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②拍や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	①歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。 ②いろいろな拍子の音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	◎音の動き方を生かして せんりつをつくらう（6） □音の動き方を生かしてせんりつをつくらう	(1) 音の動き方やフレーズのつなげ方の特徴について、それらの働きが生み出すよさや面白さなど関わらせて気付き、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり、組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得る。 (3) 音の動きを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。			ア(ア) イ(ア) ウ(ア)	ア★旋律、フレーズ、拍、 リズム、音色、 音の重なり、速度 ☆呼びかけとこたえ	①音の動き方やフレーズのつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付いている。（知） ②発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり、組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。（技）	①音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得ている。	①音の動きを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。

『TODAY』『さくらさくら』  
・呼吸及び発音の仕方に気を付けて、曲想にふさわしい歌い方で歌う。  
・伴奏や互いの声を聴き合いながら歌う。  
『さくら変奏曲』  
・曲の特徴を捉えるとともに、箏で演奏されている音楽に親しむ。

『パパポ』  
・呼吸及び発音の仕方に気を付けて、曲想にふさわしい歌い方で歌う。  
・伴奏の響きを聴いて、互いの声を聴き合いながら歌う。  
『サウンド オブ ミュージック』  
・女声、子供たちの歌声、男声による表現の違いを味わい、ミュージカルの音楽に親しむ。

『エーデルワイス』『まきばの朝』  
・拍子を感じ取り、旋律のまとまりを生かしながら、互いに聴き合って歌ったり演奏したりする。  
『トルコ行進曲』『メヌエット』『ラバースコンチェルト』  
・行進曲のリズムや拍子、強弱の変化を感じ取って聴く。  
・指揮の動きをしながら聴いたり歌ったりして、拍子の違いを感じ取る。

・5音の中から即興的に音を選択して、指定されたリズムでリコーダーを吹く。  
・様々な音型を試しながら、自分が表現したいフレーズを4拍分つくる。  
・4人組になり、それぞれの音型をつなげて4小節の旋律をつくる。

2 学 期 24	◎曲に合った歌い方や演奏の仕方を考えよう (10) ○ゆかいに歩けば ○とんび (共) ●ハローサミング ●「もののけ姫」から	(1) 曲想と旋律など音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付き、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や互いの楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 旋律やフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を生かした歌唱表現や曲想を生かした楽器表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	ア イ ウ(イ) ウ(ウ)	ア イ(イ) ウ(ウ)		ア★音色、旋律、強弱、音の重なり、フレーズ ☆呼びかけとこたえ イ スタッカート、スラー、クレシェンド、デクレシェンド	①曲想と旋律など音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。(知) ②互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付けている。(技) ③音色や響きに気を付けて、互いの楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技)	①旋律など聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②旋律などやフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	①曲想を生かした歌唱表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 ②曲想を生かした楽器表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に楽器の学習活動に取り組もうとしている。
	◎かけ合いと重なりを楽しもう (7) ○もみじ (共) ♪アラ ホーンパイプ	(1) 曲想と旋律、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて気付き、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 音色や音の重なり、反復、変化、呼びかけとこたえ、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えて表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだしたりして、曲全体を味わって聴く。 (3) 歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現や楽器による呼びかけ合いや重なり、楽器の響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	ア イ ウ(ウ)		ア イ	ア★音色、旋律、音の重なり ☆反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の縦と横との関係	①曲想と旋律など音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。(知) ②曲想及びその変化と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて気付いている。(知) ③互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。(技)	①旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ②演奏する楽器の音や呼びかけとこたえ、音の重なり、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	①歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 ②楽器による呼びかけ合いや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	大会授業 ◎“いいね”を見つけてきこう (3) ♪ノルウェー舞曲 第2番	(1) 曲想及びその変化と、速度、旋律、強弱との関わりについて気付く。 (2) 速度、旋律、強弱、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 曲のよさに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に音楽を聴く学習に取り組む。			ア イ	ア★旋律、速度、強弱 ☆変化	①曲想及びその変化と、速度、旋律、強弱との関わりについて気付いている。(知)	①速度、旋律、強弱、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	①曲のよさに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に音楽を聴く学習に取り組もうとしている。
◎日本のリズム・世界のリズムに親しもう (10) 2学期：4時間 ○ソーラン節 ♪ソーラン節	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造に気付き、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 旋律や歌い方、楽器の音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表	ア イ ウ(イ)	ア イ(イ) ウ(ウ)	ア(イ) イ(イ) ウ(ウ)	ア イ	ア★音色、リズム、旋律、音階 ☆反復	①お囃子の曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて気付いている。(知) ②音楽の仕組みを用いてお囃子の音楽をつくる技能を身に付けている。(技) ③呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない	①旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかやまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図を	①我が国に伝わる様々な音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。 ②諸外国に伝わる様々な音楽の特徴や、人々

『ゆかいに歩けば』『とんび』  
・範唱を聴き、曲の感じを捉える。  
・旋律の感じの変化に気付き、主な旋律の特徴に合う歌い方を考える。  
・主な旋律の歌い方について確認し、歌詞の表している情景や気持ちについてイメージを膨らませて歌う。  
・クレシェンドとデクレシェンドの意味を確認し、旋律との関わりについて気付き。  
・『ゆかいに歩けば』と『とんび』を歌い比べ、気付いたことを交流する。  
『もののけ姫』  
・範奏を聴き、曲の感じを捉える。  
・主な旋律と副次的な旋律の関わりを確認し、互いの音を合わせて演奏する。

『もみじ』  
・曲全体を通して聴き、特徴や演奏のよさを味わう。  
・範唱を聴き、曲の感じを捉える。  
・『もみじ』を聴唱し、曲中での役割に気付く。  
・情景を思い浮かべて二部合唱する。  
『アラ ホーンパイプ』  
・参考音源を聴き、トランペットとホルンの音色や響きの違いを確認する。  
・楽器の音を意識しながら聴き、それぞれの音色の違いを聴き取る。

・『ノルウェー舞曲 第2番』  
・曲を分割して聴きながら、気付いたことや感じ取ったことを発表し合う。  
・音楽を形づくっている要素の変化を体の動きで表現し、曲の特徴を見つける。また、曲の特徴の変化と曲想との関わりについて理解する。  
・曲の何によさを見いだしたのか、自分の考えを根拠をもって伝える。

3 学 期  14	□おはやしづくりにチャレンジ 3学期：6時間 ♪秩父屋台ばやし/葛西ばやし/ サムルノリ/サンバの音楽 ○朝の歌 ●おどれサンバ	現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさを見いだし、味わって聴いたりする。 (3)我が国や諸外国に伝わる様々な音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	『ソーラン節』『朝の歌』 ・民謡ならではの声の出し方に気付き、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う 『秩父屋台ばやし』『葛西ばやし』 ・民謡やお囃子などに使われている五音階を基に短い旋律をつくり、太鼓のリズムと重ねて楽しむ。 ・リズムの反復や楽器の音色を感じ取ってお祭りの音楽を聴く。 『サムルノリ』『サンバの音楽』『おどれサンバ』 ・旋律とリズムの伴奏を重ねて表現し、サンバの音楽に親しむ。				い歌い方で歌う技能を身に付けている。 (技)	もっている。 ②音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもっている。 ③音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	◎役わりを生かして演奏しよう (4) ●ラ・クンパルシータ	(1)曲想と声部の役割などの音楽の構造との関わりに関心を持ち、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2)フレーズ、呼びかけとこたえや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3)曲想や各声部の役割に合った表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	ア イ(ア) ウ(イ) (ウ)	ア★強弱、フレーズ イ☆呼びかけとこたえ、 音楽の縦と横との関係	①曲想と、声部の役割など音楽の構造に気付いている。(知) ②音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技)	①フレーズ、音楽の呼びかけとこたえや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	①曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組んでいる。		
	◎えんそうのしかたをくふうしよう (4) ●こきょうの春 ○グッデーグッバイ ○国歌『君が代』	(1)曲想と旋律など音楽の構造と関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに関心を持ち、互いの歌声や音、伴奏を聴き、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2)歌声や楽器の音色、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3)声や音を合わせて歌ったり演奏したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習に取り組む。	ア イ ウ(ウ)	ア★音色、リズム、旋律、 強弱、音の重なり、 フレーズ	①曲想と旋律など音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。(知) ②互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏したり、声を合わせて歌ったりする技能を身に付けている。(技)	①楽器の音色や歌声、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかやどのように歌うかについて思いや意図をもっている。	①音を合わせて演奏すること、声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。		